



エルドリッヂ研究所・代表

日本の国際的な地位と発言力を高めると共に、制限・制約なしの日米関係の深化(進化)と強化に貢献する調査、研究及び提言。また、経営者、教育者、政治家、防災・医療関係者、婦人会、学生、市民団体などを対象に、アメリカや日米関係、沖縄問題、防災のあり方、そして外国から見た日本や日本を取り巻く国際環境について講演・研修もする。

ロバート・D・エルドリッヂ（政治学博士）

Robert D. ELDRIDGE, Ph.D.

- 生年月日 昭和43年（1968年）1月23日、米国ニュージャージー州生まれ（米国籍）
- 前職 米国海兵隊太平洋基地政務外交部（G-7）次長
- 専門分野 日本政治外交史、日米関係論、戦後沖縄史、安全保障、外交、防災・減災政策、危機管理、人道支援・災害活動、地方創生など
- 研究活動 日米の防衛協力、防災や災害、自衛隊の歴史、広報外交、国際交流と教育、沖縄問題、沖縄、奄美と小笠原の返還過程の比較研究、日本政治外交、人物史
- 来日 1990年7月（28年間）最初のきっかけは文部科学省JETプログラム（4期生）
- 最終学歴 神戸大学大学院・法学研究科博士課程後期課程（政治学・博士号、1999年）

賞（一部）

第5回読売論壇新人賞最優秀作（1999年）（「サンフランシスコ講和条約と沖縄の処理」を対象）

第15回毎日新聞アジア・太平洋賞特別賞（2003年）（『沖縄問題の起源』を対象）

第25回サントリー学芸賞・思想歴史部門（2003年）（『沖縄問題の起源』を対象）

第8回中曾根康弘賞最優秀賞（2012年）（実務・研究両方における日米関係への貢献を対象）

第8回「真の近現代史観」懸賞論文佳作（2015年）（『沖縄のメディアと日本の危機』を対象）

第32回大平正芳記念財団大平正芳記念賞（2016年）（『尖閣問題の起源』を対象）

第3回国家基本問題研究所日本研究賞奨励賞（2016年）（『尖閣問題の起源』を対象）

講演・翻訳・コンサルティングなどのご依頼は

エルドリッヂ研究所までお問合せください

Tel & Fax: 072-799-2753

E-mail: info@robertdeldridge.com

HP <https://www.robertdeldridge.com/>

エルドリッヂ研究所へのご寄付振込み先

■ゆうちょ銀行 ■店名 708（ナナゼロハチ）

■口座番号 普通 1658875

■口座名称「エルドリッヂケンキュウジョ」

職歴（一部）

1997.4-1999.3	日本学術振興会（特別研究員）
1997.4-2008.3	国際交流基金関西センター(日本政治外交担当講師)
1999.4-2000.9	公益財団法人サントリー文化財団（フェロー）
2000.10-2001.9	一般財団法人平和・安全保障研究所（特別研究員）
2001.7-2009.9	大阪大学大学院・国際公共政策研究科（准教授）
2004.9-2005.8	米海兵隊太平洋軍司令部（客員研究員政治顧問）
2008.1-2008.3	参議院沖縄北方領土特別委員会（特別研究員）
2008.4-2009.3	北海道大学スラブ研究所（客員准教授）
2008.9-2009.3	立命館アジア太平洋大学（客員准教授）
2009.4-現在	沖縄国際大学法政研究所（特別研究員）
2009.9-2015.1	米国海兵隊太平洋基地政務外交部（G-7）次長
2014.4-現在	公益財団法人世界平和研究所（客員研究員）
2015.4-現在	法政大学沖縄文化研究所（国内研究員）
2016.4-2017.3	一般財団法人アジア太平洋研究所（主任研究員）
2016.4-現在	一般財団法人日本戦略研究フォーラム（上席研究員）
2016.9-現在	NPO法人ピースウィンズ・ジャパン（顧問）
2016.9-現在	一般社団法人Asia-Pacific Alliance（顧問）

公職（一部）

2001.9-現在	(東京) 日本アジア協会（理事）
2005.9-現在	(ホノルル) 太平洋戦争記念協会（理事）
2006.4-2009.9	(那霸) 沖縄平和協力センター（理事）
2016.1-現在	(NPO) 沖縄ウーマンズプライド（顧問）
2016.3-現在	(任意団体) 大島つ子夢と将来基金（代表）
2016.4-現在	(任意団体) 将来基金日本（代表）
2018.4-現在	(一般社団法人) 災害復旧復興支援機構（顧問）

主な和文著書（一部）

- ・『防災をめぐる国際協力のあり方』（共著）ミネルヴァ書房、2017年
- ・『トモダチ作戦』（単著）集英社、2017年
- ・『次の大震災に備えるために』（編著）近代消防社、2016年
- ・『だれが沖縄を殺すのか』（単著）PHP、2016年
- ・『吉田茂』（共著）洋泉社、2016年
- ・『危険な沖縄』（ケント・ギルバート氏との対談）産経新聞、2016年
- ・『オキナワ論』（単著）新潮新書、2016年
- ・『311以降—日米は防災で協力できるか?』近代消防社、2015年
- ・『尖閣問題の起源』（単著）名古屋大学出版会、2015年
- ・『歴史としての吉田茂』（共著）中央公論新社、2009年
- ・『米軍再編と日米安全保障協力』（共著）福村出版、2008年
- ・『硫黄島・小笠原をめぐる日米関係』（単著）南方新社、2008年
- ・『日米関係史』（共著）有斐閣、2008年
- ・『国際公共政策学入門』（共著）大阪大学出版会、2008年
- ・『12.26 インド洋津波から一年』（日英両語）大阪大学、2006年
- ・『新・国際政治経済の基礎知識』（共著）有斐閣、2004年
- ・『奄美返還と日米関係』（単著）南方新社、2003年
- ・『沖縄問題の起源』（単著）名古屋大学出版会、2003年
- ・『日米同盟と中国』（共著）スティムソン・センター、2002年

主な和文論文（一部）

- ・「遂に一選を越えた翁長雄志沖縄県知事（篠原章氏との対談）」『Hanada』2018年9月
- ・「トモダチ作戦の前史」『近代消防』2018年3月～5回連載
- ・「日本の政治家は尖閣問題に背を向けている」『正論』2017年9月
- ・「トランプ大統領—おなじみ米国W論客がメタ斬り（ケント・ギルバート氏との対談）」『正論』2017年1月
- ・「トランプの将来がもたらす日米の新時代」（中丸啓氏との対談）『Japanism』2016年12月
- ・「『日米同盟』で尖閣を防衛せよ」『正論』2016年8月
- ・「日本人よ、いつまで沖縄の暴走を許すのか」『WILL』2016年8月
- ・「沖縄海兵隊への偏見を正す」『Voice』2016年8月
- ・「『公』に生きる覚悟—なぜ我々は映像を公開したのか（一色正春氏との対談）」『正論』2016年6月
- ・「沖縄反基地運動の構造的問題」『Nippon.com』2016年4月
- ・「真実を報道しないメディアは国を滅ぼす（元谷外志雄氏との対談）』『Appletown』2016年3月号
- ・「それでもオスプレイを拒む者たちへ」『正論』2016年1月
- ・「普天間の神話と真相」『Voice』2015年11月
- ・「沖縄メディアが報じない不都合な真実を知れ！（佐藤守氏との対談）」『Japanism』2015年10月
- ・「自衛隊強化の秘策」『正論』2015年9月
- ・「沖縄メディアの『ミス・インフォメーション』」『Nippon.com』2015年8月
- ・「沖縄が分離してもいいのか」『Voice』2015年8月
- ・「オスプレイと尖閣諸島」『正論』2012年12月
- ・「沖縄の『基地問題』の現状」『Nippon.com』2012年2月
- ・「『トモダチ作戦』」後も続く絆』『アジア時報』2011年12月
- ・「トモダチ作戦の舞台裏」『中央公論』2011年9月
- ・「日本における大規模災害救援活動と在日米軍の役割」『国際公共政策研究』2006年9月
- ・「人道支援と救援活動への対応」（共著）『SECURITARIAN』2005年4月-6月
- ・「沖縄の危機が深まっている」『論座』2002年9月
- ・「『沖縄問題』でも歴史認識が問われている」『中央公論』2001年10月

主な出演番組

- ・読売テレビ「そこまで言って委員会N.P.」
- ・BSフジLive「プライムニュース」
- ・朝日放送テレビ「おしえて！ニュースライブ正義のミカタ」
- ・朝日放送テレビ「おはよう朝日土曜日です」
- ・テレビ朝日「ビートたけしのTVタックル」（VTR）
- ・NHK『BSニュース』
- ・Abcラジオ「おはようパーソナリティ道上洋三です」
- ・KISS FM「やすトラダムス」